

インディアカ



さいたま

<http://sia.main.jp/> (5月1日より変更)

平成24年 11月30日発行

55号

発行責任者

埼玉県インディアカ協会 会長 秋谷昭治

編集 SIA広報部



第35回関東甲信越ブロック大会 in かながわ 埼玉3種目制覇!

男子の部



優勝【HAYATE】

女子の部



優勝【ザ・イース】

男女混合の部



優勝【フラスワン】



女子 決勝戦 ザ・イース VS HAYATE



男女混合 決勝戦 フラスワン VS ピンクパンサー



小田原市総合文化体育館



埼玉県選抜チーム

種目	チーム名	成績
男子	HAYATE (さいたま市)	優勝
	シャトルランナーズ (川口市)	3位
女子	ザ・イース (さいたま市)	優勝
	HAYATE (さいたま市)	準優勝
シニア女子	フェローズ (春日部市)	3位
	ZERO (さいたま市)	
	ど・り〜夢 (さいたま市)	
男女混合	フラスワン (所沢市)	優勝
	ピンクパンサー (秩父市)	準優勝
	ひまわり (三芳町)	3位
シニア混合	キャッツ (所沢市)	準優勝
	天元 久野木組 (さいたま市)	3位

オープン種目

スーパーシニア混合	クラブさいたま (混成チーム)	3位
-----------	-----------------	----

クラブさいたま



スーパーシニア男女混合の部

部」は2種目とも千葉県チームが優勝しました。

今年もオープン種目で60歳以上の「スーパーシニア男女混合」があり7チームが参加、埼玉県も混成チームで参加し楽しい熱戦が繰り広げられました。

記 藤村 将行

第35回関東甲信越ブロックインディアカ大会が11月4日神奈川県小田原市の総合文化体育館(小田原アリーナ)で開催されました。

全5種目に75チームが参加、埼玉県からは、選抜12チームが優勝を目指して参戦しました。結果は「男子」「女子」「男女混合」の3種目で優勝を勝ち取り、特に「女子」と「男女混合」では埼玉県同志の決勝戦となりました。「シニア女子の部」と「シニア男女混合の部」



こんな時もあった？

第14回埼玉県インディアカ・シニア大会

9月16日秩父市文化体育センターに於いて、68チームの参加者を迎え5色（ラベンダー、ピンク、ライム、イエロー、オレンジ）のチームカラーに分かれ熱戦が繰り広げられました。チーム優勝したラッキーカラーはイエローでした。

今年初めてシニアの仲間入りした人、60歳になった人、70歳になった人、何歳になっても赤い羽根を愛する気持ちは同じです。今年も60歳参加者29名と70歳以上の参加者8名が表彰されました。おめでとう輝くシニア、いつまでも頑張ろう！

大会終了後、秩父恒例の秩父音頭を勇壮な祭り太鼓の響きに誘われて踊っちゃいました。（何度やっても難しいな～）

夜の懇親会は地元のプロ歌手？による妖艶な歌謡ショー、各協会の日頃の「のど自慢」を披露、意外な人の吉本顔負けの芸に抱腹絶倒、……やっぱり秩父の夜は楽しいな。

記 鈴木 洋子



レモンズの楽しい交流宣誓♡



試合は真剣勝負です！



閉会式での恒例じゃ



70歳以上での参加の皆様



今年の「輝く人」賞 受賞の皆様



秩父祭り太鼓

夢の実会の皆様



輪になって秩父音頭を踊りました

シニア大会後の民宿での恒例親睦会 盛大に開催され



懇親会の開会



AKBの「会いたかった」



北部の人気タレント



幸手協会ショー



本場ドジョウスくい



小鹿野協会の皆様



最後まで盛り上がりました

《普及》ブロック別審判講習会の開催！



東部



【東部ブロック審判講習会】

6月10日春日部市庄和体育館に於いて、118名の参加で開催されました。講師に認定員の佐伯副会長を迎え、講義後、各コートに分かれての実技指導をして頂きました。

【西部ブロック審判講習会】

5月27日ふじみ野市大井総合体育館に於いて、67名の参加で開催されました。講師に認定員の小松原さんを迎え、基本的講義とルール変更のポイントを解りやすく説明して頂きました。今回の講習がブロック予選会、中央大会へと繋がればと思っています。



西部



南部



【南部ブロック審判講習会】

南部ブロックでは、4月からの一部ルール変更に対応して、4月8日と6月17日の2回審判講習会が開催されました。どちらも講師に審判部の小松原さんを迎え、ルール変更された部分を中心に講義と2回目は実技の指導も頂きました。

【北部ブロック審判講習会】

6月10日吉田町取方体育館に於いて、41名の参加で開催されました。講師に審判部の小松原さんを迎え、特に4月から一部変更された部分を中心に、講義と審判の実技をご指導頂きました。



北部



中央大会 フロック予選会

《 東部ブロック 》



7月29日蓮田市パルシーにて中央大会東部ブロック予選会が各市町から52チームの参加を得て、権利枠30を目指して開催されました。

外は灼熱、会場内は涼風が吹く快適な空間の中、コート内では熱戦が繰り広げられ見応えのある試合が続出、応援者の拍手と溜息が入り混じり、多いに盛り上がった予選会になりました。最後の権利枠取得試合では、いつもながら勝敗チーム悲喜こもごもの表情が印象的でした。

権利を獲得した30チームの選手の皆さんおめでとうございます。ブロックの代表チームとして中央大会では種目別優勝目指して頑張ってください。

記 巻島 清司・柳田 憲夫

《 西部ブロック 》



7月15日所沢市民体育館において中央大会西部ブロック予選会が開催されました。

当日は暑さ対策の為に冷房がいつでも使用できる状況で始まりましたが、体育館の広さと換気が行き届き、冷房のお世話にならず熱戦が続き、それぞれ種目の代表チームが選出され本大会の認定証が

授与されました。予選を勝ち抜いたチームは中央大会に向け決意を新たにしました。

記 矢尾板 勲

《 南部ブロック 》



8月26日桶川サン・アリーナに於いて53チームの参加を得て、中央大会南部ブロック予選会が開催されました。猛烈な残暑の中、過酷な条件での熱戦に怪我と熱中症を心配しての大会も、無事に中央大会出場チーム29チームに参加認定証が手渡さ

れ中央大会での健闘を誓い終了しました。桶川市連盟並びにブロック役員の皆様大変お疲れ様でした。

記 五十嵐 権吉

《 北部ブロック 》 【7月22日秩父市で北部ブロック予選会を開催】



中央大会の結果速報！

11月23日 桶川市 サンアリーナに於いて開催されました！

種目	順位	チーム名	市町名
男子	優勝	グリーン・ジャイアント	三郷市
	2位	HAYATE	さいたま市
	3位	みさとICコンドル4	三郷市
	3位	仲三式	川口市
女子	優勝	HAYATE	さいたま市
	2位	ザ・イーゾ	さいたま市
	3位	東内野	川口市
	3位	ライク	さいたま市
シニア女子ミドル	優勝	アニモ	さいたま市
	2位	あじさい	ふじみ野市
	3位	びたみん G	ふじみ野市
	3位	フレンズ H	入間市
シニア女子オールド	優勝	スパル S・S	入間市
	2位	WING	入間市
	3位	ミッキーマウス	幸手市
	3位	白岡すみれ	白岡市
男女混合	優勝	プラスワン	所沢市
	2位	ひまわり i	三芳町
	3位	ピンクパンサー	秩父市
	3位	ファミリー	滑川町
シニア男女混合ミドル	優勝	長倉	幸手市
	2位	H2	ときがわ町
	3位	ザ・イーゾ	さいたま市
	3位	キャッツ	所沢市
シニア男女混合オールド	優勝	天元	さいたま市
	2位	TEAM秋桜	松伏町
	3位	白岡山吹	白岡市
	3位	白岡スリーエス	白岡市

詳細は次号に掲載致します
乞うご期待！

写真は10月20日県活動センターでの抽選会風景



第32回埼玉県インディアカ大会

交流宣言：ポパイ（蓮田市）



10月14日蓮田市総合市民体育館（パルシー）に於いて、72チームが参加して第32回埼玉県インディアカ大会が開催されました。女子2コート、シニア女子ミドル4コート、シニア女子オールド1コート、男女混合1コート、シニア男女混合3コートの11コートで行われました。表彰は各コートの1位と2位に手渡され、各コートの受賞者がくじ引きして、受賞出来なかったチームから特別賞が各2チームに渡されました。

記 藤村 将行





埼玉県レクリエーション協会 創立50周年記念大会



総合開会式



インディアカ協会の紹介風景



受賞者のみなさん

左から：戸田市インディアカ協会 原田二三男様、
江尻貞美様、宮田紀榮様、所沢市インディアカ連盟
綱木 一様、五十嵐権吉様

11月18日 埼玉会館大ホールに於いて、埼玉県レクリエーション協会 創立50周年記念大会の総合開会式・式典が開催されました。総合開会式ではオープニングアトラクションとして加盟 69 団体の紹介があり、インディアカ協会も壇上でインディアカの紹介をして参加を呼びかけました。

表彰では功労者表彰、優良団体表彰に加え、50周年を記念して特別功労者表彰が秋谷会長より授与されました。インディアカ協会では、宮田紀榮相談役が特別功労者表彰を授与され、五十嵐権吉南部ブロック長及び桶川市の江尻貞美さんが功労者表彰を授与、戸田市インディアカ協会及び所沢市インディアカ連盟が優良団体表彰を授与されました。

午後1時から種目別交換会・講習会が行われ、インディアカは浦和駒場体育館で行われ、さいたま市協会の皆さんに来場者へのインディアカ体験指導をして頂きインディアカを知って、また、楽しんで頂きました。



浦和駒場体育館



お手伝い頂いた さいたま市協会・他のみなさん

市町クラブ紹介 ⑬

インディアカ !!
(順次クラブ掲載)



所沢市 プラスワン



20～60 歳代の男女 16 名が所属、シニア混合・一般混合をメインに活動しています。

『プラスワン』の名前には、「みんなが集まれば+1の力が生まれる」という想いが込められています。際立った選手、絶対的なエースはいなくても、ひとりひとりが全力のプレーをすれば、勝利を手にする事ができる、そんなチームを目指しています。これからもインディアカを中心に、打ち上げ&反省会という名の飲み会・遠征と称した旅行・季節のイベントなど、子供達も一緒に楽しく活動していきます。

坂戸市 坂戸中央フレッシュ



チーム員 23 名で毎週土曜日 市立千代田小学校体育館で練習をしています。

20～60 歳代のメンバーでいい汗をかき、練習が無い時には楽しい酒を飲み、時にはボー

リング大会もして生涯スポーツをいい仲間と楽しく続けたいと思っています。

坂戸市 遊朋倶楽部



現在の部員数は 8 名で全員が練習に参加出来ない場合の方が多いため、活躍してくれるのが小学生の 2 人です。

ちゃんとルールも理解し、時にはお母さん顔負けのプレーも……今までは市内の大会や

近隣の大会参加が主でしたが、今後は色々な大会にも参加して行きたいと思っています。

さいたま市 青葉



結成から 30 数年のチームです。

PTA の大会からの始まりで女性だけの素人集団でした。素人故、拾いまくる青葉でしたが、今の成長があるのはその守りがポイントだったと思っています。

その後男性も加わり、現在、男性 5 人、女性 7 人の混合、シニア女子のチ

ーム構成です。毎週の練習相手チームに恵まれ、楽しく活動出来ることを感謝しております。

さいたま市 アクセル



アクセルの練習は、時には子供連れやお孫連れがいたり、時には真剣な声が飛び交ったり…… 皆、仲が良く笑いが絶えません。毎月 500 円ずつの積み立てで、いつの日か

ハワイでビーチインディアカを夢見ています。ワイキキビーチに早坂部長（写真後列中央）の雄叫びが響き渡る事でしょう。

さいたま市 オリーブス



部員 22 名、浦和区のみぬま幼稚園父母の会運動部でインディアカを知り、拾って上げて打ってと繋げる面白さを共に楽しめる仲間と出会って 30 年近くなります。

練習後のランチ、大会後の打上げ、年に一、二回の旅行、暮れの忘年会等「和」を大切にしています。

さいたま市 ザ・イーザ



小学校のインディアカ大会で赤い羽根に魅了された女性 12 名が「ザ・イーザ」を結成。

チーム名の由来は田舎者の意味ですが、岩槻も区に昇格？し、メンバーも都会派揃いです。現在はシニア混合と一般女子の 2 チーム

で切磋琢磨しています。チーム目標は「全国大会でペア優勝」です。容易な目標ではありませんが、篤い仲間達と共に、熱い気持ちでいつまでも厚かましく、「ザ・イーザ」は頑張っています。

さいたま市 I. I. C



男女 10 名で始めて 29 年目になります。地元旧岩槻市での優勝を目指して始めましたが、県中央大会で優勝、スボレク沖縄では夜中まで泡盛を飲みながらも 1 位グループの 3 位になったこと、船橋と東京体育館でドイツのチーム

と交流試合したことも良い思い出となっています。こんなチームですが、現在女性 5 名、男性 2 名で、来年は創部 30 周年になりますが、50 周年を目指して頑張りたいと張り切っています。

《情報・連絡》

【今後の県協会・他 行事予定】

- ・1月13日 新年会(大宮)
- ・1月27日 東南ブロックふれあい大会
- ・2月2日 第6回理事会
- ・2月17日 第17回さくら草大会(富士見市)
- ・3月16日 第7回理事会
- ・3月31日 西部ブロック「ブロック大会」

【県の大会との重複回避のお願い】

近年、各協会やクラブチームの大会も盛んに行われてきており、インディアカが盛んになってきています。しかし、県協会の年5回の大会に重複してしまうこともあり、県協会の大会を予め予定して頂けますように基本日程を設定しました。

- ・5月第3日曜日：レディース大会&男子大会
 - ・6月最終日曜日：県インディアカ大会
 - ・9月第3日曜日：シニア大会
 - ・11月23日：中央大会
 - ・2月第1日曜日：さくら草大会(25年度は2月9日)
- 体育館予約状況で変わる可能性があります、基本予定としました。重複回避のご協力をお願い致します。

【競技規則の解釈について】

◇競技者の交替 …… H24年4月1日付競技規則から抜粋

- ①競技者の交替は1セットに3回を限度に実施できるが、競技が再開されないうちに続けての交替要求は許されない。Aチームの後Bチームが続けて交替要求も許されない
- ②競技者交替の要求時に、2人以上の競技者交替をしようとするときは、その数を示さなければならない
- ③すべての男女混合チームの競技者交替は、男子は男子、女子は女子の交替を基本とする

◇競技服の番号表示について(前号に続き再掲載)

埼玉県協会ではスムーズな競技の進行を目的として、平成24年度中に胸部及び背部の両方に番号を表示して頂くこととしています。そこで、これから新規に競技服の作成時には以下の点にご留意をお願い致します

- ・表示する番号は、1番から99番の範囲で確認し易い色とする(競技服の色に埋もれない色)
- ・番号の大きさ:胸部は天地10cm以上で字幅2cm以上、背部は天地15cm以上で字幅2cm以上とする

埼玉県協会創立三十周年記念誌に掲載しきれなかったインディアカ川柳の一部を、前号に続き掲載していきます。

インディアカ川柳

◇負けたけど こころ晴ればれ インディアカ

(白岡市 白髪のカツチャン)

◇私らも 焼肉懸ければ 勝てたかも…

(さいたま市 ガリンス

◇すばらしき 仲間とともに 汗をかく

(坂戸市 キン父ちゃん)

◇試合の後の反省会 反省するのは 酒の量

(幸手市 バーボン幸手)

◇レシーブだ トスだジャンプだアタックだ

熱く燃えます インディアカ

(白岡市 白髪のカツチャン)

◇赤い羽根 追いかけて 二十年

(所沢市 カルガモ)

◇汗かいた ビールを飲んでも いんでいあか?

(三郷市 みなみ)

◇羽根をおう 長い年月 友情(とも)さそい

(さいたま市 小夜子)

◇反省会 レバタラだけで 盛り上がり

(白岡市 白髪のカツチャン)

◇足もつれ 受けた赤羽 ネットイン

(さいたま市 ハッシー君)

編集後記

埼玉県は全日本大会でトップレベルにあり、埼玉県の中央大会を勝ち抜くことは全日本の優勝レベルになっていますが、協会員は年々減少している状況です。強いインディアカだけではなく、楽しいインディアカ、誰でも出来るインディアカをこの紙面を使ってお伝えして行きたいと思っています。来年も皆様の「赤い羽根」を追う元気な姿を紙面いっぱいに掲載していきます。どうぞ身近な人達にもお声かけ頂き「赤い羽根の仲間」が増えますようよろしくお願い致します。(鈴木洋子)

広報部

巻島清司 柳田憲夫 矢尾板 勲 西田五郎 箕輪兼子 高橋貴名
五十嵐権吉 原田二三男 高瀬眞利子 鈴木洋子 藤村将行